

2017 年度 牧羊者 第Ⅲ巻

中高科へのヒント 10～12 月

(10/1～8, 22 石田高保、10/15, 29, 11/12, 26～12/24 後藤健一、11/5, 19, 12/31 三輪正見)

10/1

●話し合ってみよう(導入質問)

1. あなたは自分に自信のあるほうですか、それともないほうですか。

●観察してみよう(観察質問)

1. 主の使が来たとき、ギデオンはどこで何をしていましたか。
2. ギデオンは、自分に自信を持っていたか。
3. 主の使から、ギデオンは何と呼ばかけられていますか。
4. 主の使はギデオンを何回励ましていますか。

●考えてみよう(意味質問)

1. 主の使はなぜ、ギデオンを「大勇士よ」と呼んだのだと思いますか。
2. 主の使のどんな言葉が、ギデオンを励ましたと思いますか。

●自分に当てはめてみよう(適用質問)

1. あなたも、神さまからの期待と励ましを受け取ることができますか。

10/8

●話し合ってみよう(導入質問)

1. 自分の言葉で、人を動かそうとすることがありますか。

●観察してみよう(観察質問)

1. サムソンは、だれからそそのかされていますか。
2. サムソンは自分に怪力のある理由を知っていますか。
3. サムソンの怪力が消えてしまったのは、なぜですか。

●考えてみよう(意味質問)

1. サムソンが秘密を打ち明けてしまったのは、なぜですか。
2. 獄屋につながれたサムソンの心境を想像してみましょう。

●自分に当てはめてみよう(適用質問)

1. 神さまの助けをどのようなときに感じますか。

10/15

●話し合ってみよう(導入質問)

1. 住むとしたらどんな家に住みたいですか。条件をあげてみましょう。

●観察してみよう(観察質問)

1. 「岩の上」に建てられた家と「砂の上」に建てられた家は、大雨、洪水、風の時、にそれぞれどうなりましたか(24～27)。
2. 「岩の上」の家と「砂の上」の家の同じところ、違うところは何ですか(24～27)。

●考えてみよう(意味質問)

1. 「わたしのこれらの言葉」(24)とは、どこからどこまでですか(5・3～7・23)。
2. 「岩の上」に建てられた家(24)と「砂の上」に建てられた家(26)は、それぞれ、何をたとえていますか。
3. 24～27 のたとえ話の中では、「わたしのこれらの言葉」(24)に対してどう応答したかによって、どのような違いが生じていますか。

●自分に当てはめてみよう(適用質問)

1. あなたは、イエス様のみ言葉を聞いていますか(24)。イエス様のみ言葉を聞くために

どうしたら良いのでしょうか。

2. あなたは、聞いたイエス様のみ言葉を実行していますか(24)。イエス様のみ言葉を実行するために何が必要でしょうか。

10/22

●話し合ってみよう(導入質問)

1. 何か発表をする時、よく理解してもらうためにはどうしたらいいのでしょうか。

●観察してみよう(観察質問)

1. まかれた種は、何種類の土地に落ちましたか。
2. それぞれは、どういう種類の土地ですか。
3. 実を結んだのは、どういう土地ですか。

●考えてみよう(意味質問)

1. はじめの三種類の土地は、なぜ実を結ばないのでしょうか。
2. 良い地は、なぜ実を結んだのでしょうか。

●自分に当てはめてみよう(適用質問)

1. あなたは、自分がどの土地に当てはまると思いますか。
2. み言葉を生活に当てはめるためには、どうしたらいいのでしょうか。

10/29

●話し合ってみよう(導入質問)

1. 他の人に赦された経験、又は、他の人を赦した経験はありますか。

●観察してみよう(観察質問)

1. ペテロはイエス様にどんな質問をしていますか(21)。対して、イエス様は何とお答えになられましたか(22)。
2. たとえ話の中で、一万タラントの負債のある者を、王はどうしましたか(24～27)。
3. ゆるされた負債者は、その後、何をしましたか(28～30)。それを知った王はどうしましたか(31～34)。そこから、イエス様は何とお語りになられましたか(35)。

●考えてみよう(意味質問)

1. なぜ、ペテロは21節の質問をしたのでしょうか。
2. なぜ、イエス様は22節のようにお答えになったのでしょうか。「七たびを七十倍」するまで赦すとは、どれくらい赦すという事でしょうか。
3. たとえ話の「王」、「一万タラントの負債のある者」とはそれぞれ、誰の事ですか。このたとえ話でイエス様は何を教えようとされているのでしょうか(35)。

●自分に当てはめてみよう(適用質問)

1. あなたには赦せない人はいますか。
2. あなたは、主イエス様を信じて、全ての罪を、父なる神様に赦されていますか。
3. もし、あなたが赦さない人がいるとしたら、父なる神様はどう思われるのでしょうか。

11/5

●話し合ってみよう(導入質問)

1. 友だちと天国のことを話したことがありますか。

●観察してみよう(観察質問)

1. 「ひとりの王」はだれのために婚宴を催しましたか(2)。
2. 「婚宴に招かれていた人たち」は婚宴に出席したのでしょうか(3～7)。
3. 「婚宴の席は客でいっぱいになった」(10)とあります。どんな客たちですか(8～10)。

●考えてみよう(意味質問)

1. 「礼服」(11)は王が用意しました。それを着ない(つけない)で婚宴に出ることはどういう意味になると思いますか(11、12)。
2. 「婚宴」は楽しい時のはずですが、どうして王はある人たちに対して厳しい態度をとったのでしょうか(7、13)。
3. 「招かれる者」と「選ばれる者」の違いはどこにありますか(14)。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. イエス様を信じて、天国に入る確信が与えられましたか。
2. 天国に招いて下さった神様に対して、これからあなたはどのようにお応えしたいですか。

11/12

●話し合ってみよう（導入質問）

1. 準備の大切さを実感した事がありますか。

●観察してみよう（観察質問）

1. 1～13 節のイエス様のお話は、何を何にたとえているたとえ話でしょうか(1)。
2. 愚かな娘たちの行動と、賢い娘たちの行動とを比較してみましょう(3 と 4)。
3. 花婿の到着は予定と比べてどうでしたか(5)。その為、娘たちはどうしましたか(5)。花婿が到着した時、どのようなことが起こりましたか(7～12)。

●考えてみよう（意味質問）

1. 愚かな娘たちと、賢い娘たちの違いは、どこにありましたか(3～4)。
2. この話でイエス様は何を求めていますか(24・44)。

●自分に当てはめよう（適用質問）

1. イエス様の再臨がいつ来てもよいように備えるとはどういうことでしょうか(ヨハネ 3・16、マタイ 5・14、16、エペソ 5・8、15～21)。

11/19

●話し合ってみよう（導入質問）

1. 先生からほめられてうれしかったことがありますか。

●観察してみよう（観察質問）

1. 旅に出たある人は、しもべたち(僕ども)に何を預けましたか(14)。
2. 旅から帰った主人は、何をしましたか(19)。
3. 主人が「主人と一緒に喜んでくれ」(21、23)と言ったのは、だれに対してですか(20～23)。

●考えてみよう（意味質問）

1. 「それぞれの能力に応じて」(15)とあります。これは主人がどんな人であることを意味しますか。
2. 「1 タラント」は6000デナリ(1デナリ＝労働者1日分の賃金)です。「5 タラント」、「2 タラント」を「わずかなもの」(21、23)と言う主人はどんな人だと思いますか(15～23)。
3. 「悪い怠惰な僕よ」(26)と主人に叱られたしもべは、何がいけなかったのでしょうか(24～30)。

●自分に当てはめてみよう（適用質問）

1. いつか再臨されるイエス様にお会いする時、どんな気持ちでいたいですか。
2. あなたが神様に仕えるために出来ることを書き出してみましょう。

11/26

●話し合ってみよう（導入質問）

1. 「恵み」と聞くと何を思い出しますか。話し合ってみましょう。

●観察してみよう（観察質問）

1. 8～9 節に主について何と書いてありますか。また、主の恵みはどこに向けられている、とありますか。さらに、この点、具体的に 14～16 節には何と書かれていますか。
2. 10～11 節には、主に対して、どのような事がなされるとありますか。それは、誰（または何）によってなされるのでしょうか。また、12 節には人々に何が知らされるとありますか。
3. 13 節には神の国について何と書かれていますか。

●考えてみよう（意味質問）

1. 10 節の「あなたのすべてのみわざ」とは何の事だと思いますか。具体的にいくつか

あげてみましょう。

2. 1の被造物たちが、なぜ、主に感謝をする(10)、と詩人は歌ったのでしょうか。その理由について考えてみましょう(8～9、11～16)。

3. 主の恵みとあわれみ(9)とはどういう意味でしょうか。具体的にどのようなものが挙げられるのでしょうか(14～16)。

●自分に当てはめてみよう(適用質問)

1. あなた自身に与えられている主の恵みとあわれみを、具体的に挙げてみましょう。
2. 主の恵みとあわれみに対して、あなたは、どのように応答したらよいでしょうか。

12/3

●話し合ってみよう(導入質問)

1. 生きていく中で、心が不安になるような状況になった時、何に頼りますか。

●観察してみよう(観察質問)

1. この時、ユダの国はどのような状況にありましたか(1～2)。
2. ユダの国の王アハズに、主は、イザヤを通して何と語られましたか(3～11)。これに対し、アハズ王は何と答えていますか(12)。
3. 2のアハズの返答を受けて、イザヤは何と預言していますか(13～17)。

●考えてみよう(意味質問)

1. なぜ、ユダの王と民は動揺したのでしょうか(1～2)。
2. 動揺するユダの王に、主は「気をつけて、静かにし、恐れてはならない」(4)と言われましたが、その根拠は何でしょうか(4～11、出エジプト 14・13)。対して、アハズ王が12節のように答えたのはなぜでしょうか。
3. 主と主の御言葉に信頼しようとしないうアハズ王に対して、イザヤが預言しています(13～17)が、特に「おとめがみごもって男の子を産む。その名はインマヌエルとなえられる」(14)とは何を示しているのでしょうか(マタイ 1・22～23)。

●自分に当てはめてみよう(適用質問)

1. インマヌエル(神われらと共にいます)である主イエス・キリストが世の終わりまでいつも共にいる、との約束がありますが(マタイ 28・20)、どう思いますか。
2. 人生で心が不安になるような時、何(誰)に信頼していけばよいでしょうか。

12/10

●話し合ってみよう(導入質問)

1. あなたにとって、今、生きていく上での希望は何かありますか。それは何ですか。

●観察してみよう(観察質問)

1. 1～2節では、どのような暗闇の中で、どのような希望が預言されていますか。
2. 3～5節では、どのような悲惨の中で、どのような救いが預言されていますか。
3. 「ひとりのみどりご」について、6～7節から何がわかりますか。

●考えてみよう(意味質問)

1. 2節の「大いなる光」とは、何を指しているのでしょうか(参考：マタイ 4・12～17、ヨハネ 1・9)。また、「あなた」(3～4)とは誰でしょうか。
2. 6～7節にある「みどりご」、つまり、ダビデの位に座し、その国をとこしえまでに支配する方とは誰のことでしょうか(参考：ルカ 1・31～33)。
3. 1～7節までの預言は、誰によって、その通りになるのでしょうか(6～7節)。

●自分に当てはめてみよう(適用質問)

1. 1～7節からどのような希望が湧きましたか。その希望の源は何(誰)でしょうか。
2. 救い主イエス様に打ち明けたい、心の悲しみ、苦しみ、悩みはありますか。

12/17

●話し合ってみよう(導入質問)

1. もし、友達からクリスマスの意味について尋ねられたら、どう答えますか。

●観察してみよう(観察質問)

1. マリヤの妊娠は、どうして起こったと書いていますか(18)。
2. マリヤの妊娠を知ったヨセフは、どうしようと思いましたか(19)。

3. 2のヨセフに対して、主の使いは何と言いましたか(20～21)。それを受けて、ヨセフはどうしましたか(24～25)。

4. マリヤとその産まれる子について、何と預言されていたとありますか(22～23)。

●考えてみよう (意味質問)

1. 18～23 節までを通して、イエス様はどういうお方である事がわかりますか。

●自分に当てはめてみよう (適用質問)

1. あなたは、聖霊によって、この世に人となって来られた神、救い主イエス様を信じますか。

2. 1のようにしてまで、イエス様がこの罪の世に来られて、イエス様を信じる者を救う為に十字架におかかりになるまで愛してくださり、イエス様を信じる者と共にいて下さる事について、どう思いますか。

12/24

●話し合ってみよう (導入質問)

1. 今年のクリスマスはどのように過ごしたいと思いますか。

●観察してみよう (観察質問)

1. ヘロデ王に会った東方の博士たちは、何と言いましたか(1～2)。

2. 博士たちの言葉を聞いたヘロデ王は、どうしましたか(3～8)。

3. 博士たちはどのようにして幼な子イエス様を見つけますか(9～11)。幼な子イエス様に出会った博士たちはどうしましたか(11)。帰る際に何がありましたか(12)。

●考えてみよう (意味質問)

1. ヘロデ王は、キリストのお生まれに対してどのように備え、行動しましたか。

2. 博士たちは、キリストのお生まれに対してどのように備え、行動しましたか。

●自分に当てはめてみよう (適用質問)

1. あなたは、ユダヤ人の王であり、世界の救い主であるイエス・キリストに対して、どのような心、態度、信仰姿勢で礼拝をささげていますか。

2. 1について、反省点がありますか。今後はどうしていきたいですか。

12/31

●話し合ってみよう (導入質問)

1. いつも「ありがとう」と言える人はしあわせだと思いますか。

●観察してみよう (観察質問)

1. クリスチャンは、何が心を支配するべきですか(15)。

2. クリスチャンは、何を豊かに宿らせるべきですか(16)。

3. クリスチャンは、何によって発言したり、行動したりするべきですか(17)。

●考えてみよう (意味質問)

1. パウロはどうして3度も「感謝」について記したと思いますか(15～17)。

2. クリスチャンの仲間と共に教え合ったり、心を合わせて賛美を歌ったりすることは、どんな意味がありますか(16)。

3. 「父なる神」に感謝することで、その人とキリストとの間に何が起こりますか(17)。

●自分に当てはめてみよう (適用質問)

1. もしこの後、あなたにとっていやなことが起こったらどうしますか。

2. この1年をふり返って、感謝なことがありましたか。みんなで分かち合ってみましょう。